

Weekly Report

ROTARY CLUB OF NAGOYA MIZUHO



創 立：1980年(昭和55年)1月10日
 会 長：泉 憲一
 幹 事：亀井 直人
 クラブ委員長：山回 哲司
 例 会 日：毎週木曜日PM12:30～
 会 場：ビルトシ名古屋

事 務 局：460-0008
 名古屋市中区栄1丁目3-3 ヒルトン名古屋910号
 T E L：052-211-3803
 F A X：052-211-2623
 M A I L：2760_nagoya@mizuho-rc.jp
 U R L：http://www.mizuho-rc.jp/

第1649回例会

～みんなに豊かな人生はどうか考える月間～
 クラブテーマ：「熱田の杜・友愛・気品」

2014年5月29日(木) 晴 第45回

司 会：鶴田浩会場委員
 斉 唱：「日も風も星も」
 ビジター：名古屋南RC 近藤貞男さん

副会長挨拶

長瀬憲八郎副会長

私は頭で考えるより、体を動かすほうが好きです。特に野球・ゴルフ・ドライブなどが大好きです。



最近では、近場の温泉に入るのが楽しみで、釣りやゴルフの帰りに入浴して帰る事もあります。お風呂セットは車に常備しています。

長島温泉の長良・揖斐川の対岸には「桑名の元氣村」という温泉があり、木曾川の対岸には「木曾岬温泉」があります。地図で見ると一直線に並んでいます。また蟹江には「尾張温泉東海センター」、庄内川の対岸には「大名古屋温泉」があります。

4月の初めに高校・大学時代の友人と九州・四国へ40年ぶりに車で旅行することになりました。「九州へ行くなら長湯温泉に行きたい」とお願いをして、長湯温泉に行きました。昔から炭酸温泉のことは聞いていたのですが、何処にあるか分からず、行くことが出来ていませんでした。ところが、湯布院へ行った時、バスガイドの方が「長湯温泉の炭酸温泉が一番良い」と言っていたのを聞いて、どうしても行きたいと思っていた温泉でした。

長湯温泉は大分県竹田市にある温泉で、炭酸泉で有名です。特に大丸旅館の外湯「ラムネ温泉」は、立寄入浴施設で、周りには何もありませんが泉質は最高に良い温泉です。「ラムネ温泉館」の自慢は、「ラムネ温泉」と「ミネラル温泉」の2種類の温泉がある事です。

「ラムネ温泉」は、「高濃度天然炭酸泉」の名称です。入浴してしばらくすると、全身を銀色の泡が包み込む様子から名付けられました。その炭酸ガス含有量は、1380PPMと大変高い数値であり、入浴剤のバブの13倍ほどです。無色透明で、顔をつけて舌を出すと甘い味でした。泉温が32℃と低いため、入浴にはコツがあります。まず初めに泉温が41℃と高い「ミネラル温泉」に入り、温まってから「ラムネ温泉」に入浴します。温泉の効能は「血行促進」で、高血圧症や動脈硬化症に良いと言われています。

「ミネラル温泉」とは、ミネラル分が豊富なため、温泉は濁り、浴槽は茶色に染まっています。炭酸ガス量も41℃と高温の割に高く、990PPMも含まれます。「ラムネ温泉」と「ミネラル温泉」を交互に入るのが効果的な入浴法です。料金は500円です。

この旅行で残念なことは、「ラムネ温泉館」に一回しか入浴出来なかった事です。2～3日滞在して、ゆっくり入りたかった温泉です。今度は女房と二人で、のんびり温泉に入りたいものです。

ニコボックス

山本英雄ニコボックス副委員長

- ・急に熱くなりました。遅くなりましたが5月4日は結婚記念でした。
稲葉 徹さん
- ・先日は妻の誕生日にきれいな花をありがとうございました。おかげで私は何もせずに助かります。
湯澤 勇生さん
- ・先週から入会させて頂きました。宜しくお願いいたします。
宮澤 伸光さん
- ・梅村さん、先日は大変お世話になりました。明日から世界大会に行ってくる。
亀井 直人さん
- ・田中政雄さん、メダカありがとうございました。元気に泳いでいます。
渡辺喜代彦さん
- ・今日は卓話で例会訪問の発表をします。よろしくお願ひします。
関谷 俊征さん
- ・お休みが多く皆様ご迷惑おかけしてすみません。鶴田 浩さん
- ・野崎さん先日はありがとうございました。鈴木 淑久さん
- ・堀さん先日はお世話になり、ありがとうございました。桜山会すっかり忘れていました。高木さんごめんなさい!!
湯澤 信雄さん
- ・先日は還暦のお祝いをして頂き誠にありがとうございました。
山本 英雄さん

出席報告

山本英雄出席副委員長

会員65名 出席44名 (出席計算人数47名)

出席率 81.5%

5月22日は補填により 94.3%

卓話

他クラブを訪問して:湯澤勇生さん

私は、名古屋北ロータリークラブの立食例会に訪問しました。訪問日は3月28日です。今回は関谷さん、事務局の山田さんと太田さんにも同行して頂きました。

名古屋北ロータリークラブは、昭和34年5月に設立、会員数は93名。チャーターメンバーが23名とのことでした。スポンサークラブは、名古屋ロータリークラブ。姉妹提携クラブは、台湾の台北西北ロータリークラブ。会場は名古屋東急ホテルです。

訪問した際に、ウィークリーを頂きました。内容はだいたい名古屋瑞穂ロータリークラブと似た内容となっています。最後のページに「ロータリー休憩室余話」というコラムの様なコーナーがあり、興味深い内容が掲載されています。

こういったものをウィークリーに載せるのも良いのかなと感じました。

会場には「もっとロータリーを知ろう」という一年の方針や、「ロータリーを実践し、みんなに豊かな人



生を」というRI会長の言葉が書いてあって格好よかったです。会員数が93名と多いので、会場もかなり広い場所を使っています。テーブルには灰皿があります。食事豪華で、この日は、サラダやすき焼き風の煮物、パンネや棒棒鶏なども用意されていました。また食材には「『あいちのかおり』を使っています」など、PRもところどころにありました。



以上です。ありがとうございました。

他クラブを訪問して: 大嶽達郎さん

私は高浜ロータリークラブへ行ってきました。訪問日は、2週間ほど前の5月13日です。なぜ高浜へ行ったかといいますと、次年度の地区スタッフとして八木沢先生の下で西三河分区を担当することになり、西三河分区の次年度ガバナー補佐である黒田さんが高浜ロータリークラブににいるという事で、お願いをして訪問させて頂きました。高浜は、安城と碧南、刈谷と西尾、衣浦港を挟んだ半田市に囲まれたところです。衣浦大橋を通過して会場まで行きました。会場は高浜に適切な場所がないということで、碧南の衣浦グランドホテルを会場にしています。半田と高浜は衣浦湾をはさみ、言葉や文化が少し違うとお聞きしました。

高浜ロータリークラブは、創立1969年で10年程名古屋瑞穂ロータリークラブより古いです。スポンサークラブは刈谷ロータリークラブ。事務所は衣浦ホテル6階。例会場は衣浦グランドホテルで、火曜日のお昼に行われています。会員数は35名。分区は西三河分区で、9クラブあります。会長は名倉さんで、幹事は神谷さんです。

会場では座席表があり、誰がどこに座るかはあらかじめ決められています。たまたま伺った時に、新入会員入会式を行っていました。最初の例会の前、1時間ほどで新入会員の研修をし、その後例会に出席。入会式を行います。

会長挨拶ではプロジェクターを使っていました。第1例会で、結婚記念日の花を当日に渡すということで、いくつか並んでいました。食事はお弁当で、結構ボリュームがありました。ビジター費は2500円でした。



例会の進め方として、最初に会長挨拶があり、その後すぐ食事。食後に、各委員会報告や、卓話を行うという、少し変わった内容でした。

以上です。ありがとうございました。



他クラブを訪問して: 鈴木淑久さん

皆さんご存知かと思いますが、私は以前名古屋観光に勤めていて、宴会場を担当していました。ホテルに勤めている側から、経験したことをお話をさせていただきます。

観光ホテルでは、月曜日は名古屋中ロータリー、火曜日は名古屋

ロータリークラブ、水曜日は名古屋南ロータリークラブさんが例会を行っています。私が勤めていた当時、ロータリーの担当の営業に西岡さんという方がいました。その方は、仕事



を拾う為に朝10時に一年間のスケジュールを持って、ロビーの待合の辺りにずっと立って皆様に挨拶していました。「娘が結婚するんだ」などと聞くと、しめしめといった風に仕事を取っていたのを覚えていてます。

料理は、洋食と和食のテーブルを分けていて、和食の好きな方は先に和食のテーブルに名札を置いたりして席を取ったりしていました。名古屋ロータリークラブという大きなクラブがあります。このような大きな団体でも「少ない時間で料理を提供しなければならない」といった時にどうするかというと、普段サービスを提供していない営業の方がサービスコートを着て入ったり、コックも会場内まで料理を入れ、下げるのもコックがします。その時は、ホテルが一丸となって対応していました。

「責任数」というものがあります。例えば「少なくとも100人分の食事代をロータリーからホテル側に支払います」という約束があり、それ以上は余分に払って頂き、それ以下でも支払って頂くというものです。なので、数をきちんと数えることが、とても重要でした。入り口では、ホテル社員が人数をカウントします。来場数が多い場合は、すぐに厨房に電話して追加を頼んだりします。追加を頼んだのに料理が出て行かないと怒られる為、緊張しながらやっていた記憶があります。

私が勤めているときに、健康に気を遣う方が増えてきたのか「メニューにカロリーを表示して欲しい」という要望が増えたこともありました。「カレー例会」といってカレーを何種類か用意し、サフランライスやカレーうどんを出すような珍しい例会もありました。他にも、年末には年越しそばにちなみ「そば例会」といったものもありました。これは、恐らく名古屋南ロータリークラブでも行われたと思います。

距離感がとても近く、勤めていた当時、ロータリーの方にごはんに連れてって頂いたりしました。私が観光ホテルをやめて、先輩がオープンさせたワインバーに立ち上げスタッフとして手伝いに行ったときもロータリーの方にたくさん来て頂いて、とても気に掛けて頂けてるのだと感じました。そういうことを経験してきましたので、ヒルトンの方も聞いてもらいたいと思いますが、出来るだけ近づけられるように努力して、ロータリーのかつての歴史を重ねたいと思います。

以上です。ありがとうございました。

例会のご案内

■今週の卓話6月5日(木)

卓話講師：アサヒビール(株)名古屋工場醸造部長
菱田智昭さん

テーマ：ビールを楽しもう!

■次週の卓話6月12日(木)

卓話講師：はせがわクリニック院長 長谷川隆さん
テーマ：ガーナにおける医療支援活動

■次々週行事6月19日(木) 第5回クラブフォーラム

内容：委員会報告と次年度行事予定